

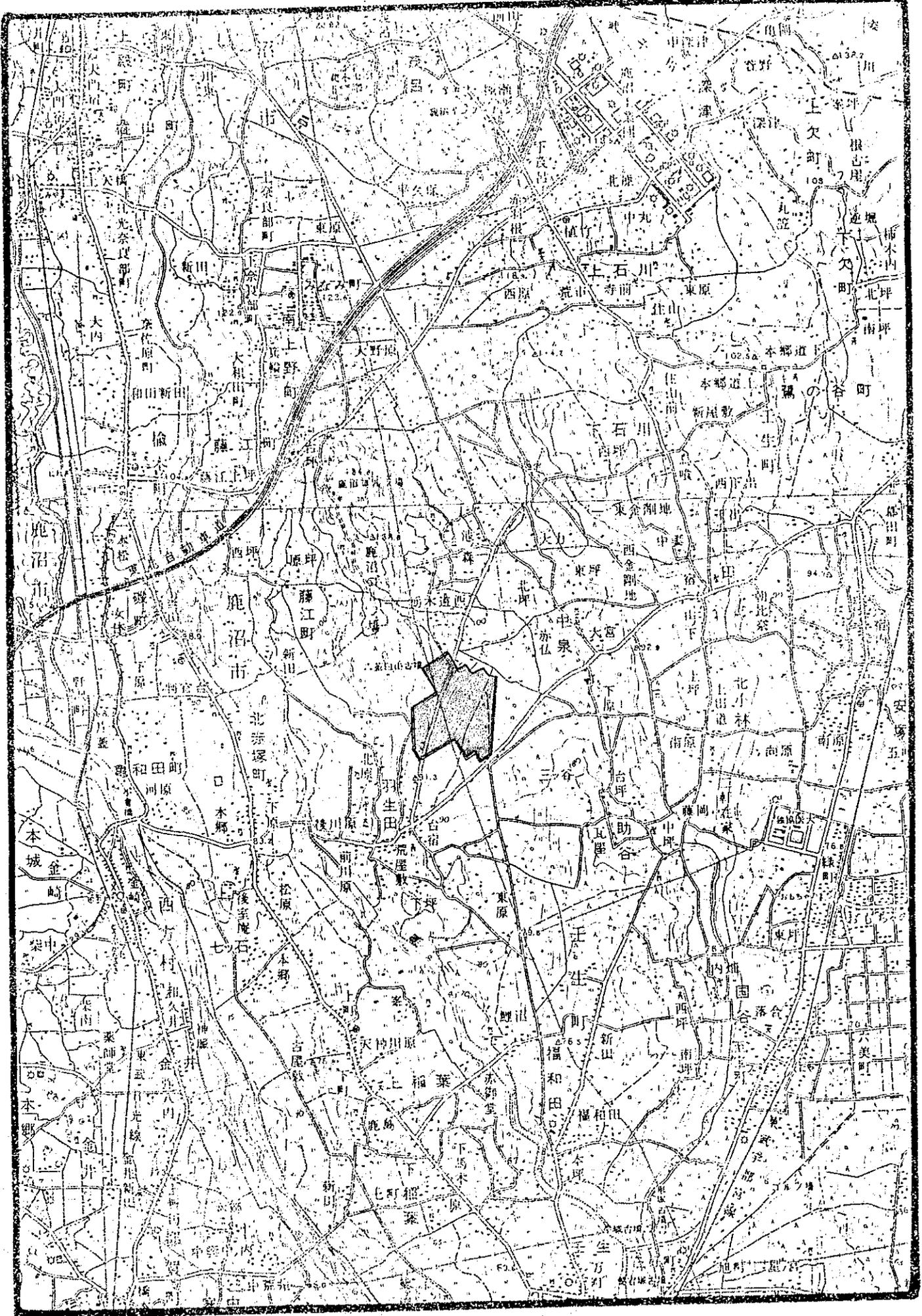
ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課



1:50,000 壬 生

案内図

土 質 柱 状 図

ボーリング番号		B-No 2 孔										備 考												
調 査 名		地質調査委託 (総合きゅう舎建設工事)										U 不攪乱試料採取 D 攪乱試料採取												
調 査 場 所		下都賀郡壬生町羽生田																						
調 査 年 月 日		昭和 59 年 11 月 20 日 ~ 昭和 59 年 11 月 23 日																						
標 高		G.H=83.608 m					基 準 B.M - 1																	
ボーリング工法		標準貫入試験併用 機械ボーリング					現場技術者																	
標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	孔 内 水 位 (m)	層 厚 (m)	試 料 採 取 位 置 (m)	土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	相 対 密 度 お よ び コ ン ス テ ン シ ョ ン	標 準 貫 入 試 験										標 尺 (m)			
											貫 入 深 度 (m)	N 値	10cm毎の 打撃回数			10	20	30	40	50				
0	83.008	0.0	-0.2	0.6						1.15			50	40	10									
1		0.6						有機質土 黒色	腐植物・草木根混入 (非常に柔らか)		1.27	12	10	2								1		
2								砂礫 灰褐色	山角礫・礫状 上部は暗灰色のシルト混入 粘性伴う 全体に軽石混入している 礫径 $\phi_{max} < 200\%$ (\square 長 $l=100\%$)		2.15	41	12	15	14								2	
3								砂礫 灰褐色	上部は未固結で解れる 礫向は中・粗粒の多 量		2.45	30	10	10	10								3	
4								砂礫 灰褐色	上部は未固結で解れる 礫向は中・粗粒の多 量		3.15	44	13	17	14								4	
5	78.808	4.8		4.2				砂礫 灰褐色	含水比高く 粘着大 (\square -L 質粘土) 軽石及砂物混入		3.45	30	10	10	10								5	
6								細粒粘土 灰褐色	固結的改良 中位の		4.15	31	10	10	11								6	
7	76.608	7.0		2.2				細粒粘土 灰褐色	固結的改良 中位の		4.45	4	1	2	1								7	
8								砂礫 暗褐色	山角礫の混合 全体に軽石混入 \square 礫 (\square 化礫) 混合 礫径 $\phi_{max} < 200\%$ (\square 長 $l=100\%$)		5.15	31	10	14	7									8
9								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		5.46	5	2	1	2								9	
10								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		6.15	30	14	6									10	
11								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		6.45	5	2	1	2								11	
12								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		7.15	50	50										12	
13								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		7.24	9	9										13	
14								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		8.15	50	50										14	
15								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		8.20	5	9										15	
16								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		9.15	50	50										16	
17								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		9.25	10	10										17	
18								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		10.15	50	50										18	
19								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密		10.22	7	7										19	
20								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														20	
21								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														21	
22								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														22	
23								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														23	
24								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														24	
25								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														25	
26								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														26	
27								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														27	
28								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														28	
29								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														29	
30								砂礫 暗褐色	礫径は化学で硬い。非割-密														30	

No. 2 孔

土質柱状図

ボーリング番号		B-No.3 孔										備考									
調査名		地質・土質調査委託 (総合きゅう舎建設工事)																			
調査場所		下部宮郡壬生町羽生田																			
調査年月日		昭和 59 年 11 月 29 日 ~ 昭和 59 年 11 月 30 日																			
標高		G.H=93.027 M					基準					U 不攪乱試料採取 D 攪乱試料採取									
ボーリング工法		標準貫入試験併用機械ボーリング					現場技術者														
標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	孔内水位 (m)	層 厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	土質名	色 調	記 事	相対密度およびコンシステンシー	標準貫入試験										標尺 (m)
											貫入深度 (m)	N 値	10cm毎の打撃回数								
												10	20	30	10	20	30	40	50		
0	0.0	0.4		0.4				茶褐色	有機質混入	非常に柔らかい											0
1	0.4							茶褐色	含砂中位 固くコンシステンシー	固い	1.15	10	3	3	4						1
2	1.9			1.5				茶褐色	下部に軽石を混入	固い	1.45	30	10	10	10						2
3	2.8			0.9				黄褐色	軽石多量に混入 含砂は極砂で高い 粗砂多量に混入	非常に柔らかい	2.15	48	48								3
4									全体に粘り感を示し やや粘着性有り	非常に柔らかい	2.63	32	32								4
5									軽石多量に混入し 砂中に白色の凝結物を混入		3.47	4	1	1	2						5
6									火山礫を若干量観察	柔らかい	4.15	30	10	10	10						6
7									80%以上は含砂 高く非常に軟かい		4.45	4	1	1	2						7
8											5.15	30	10	10	10						8
9											5.45	30	10	10	10						9
10											6.15	30	10	10	10						10
11	82.227	10.8		8.0				茶褐色	円亜角礫主体 礫径φ2~100%程度 (IT長L=75%)	非常に柔らかい	6.45	30	10	10	10						11
12									110%付近に砂礫混 り細砂を挟む	密な	7.15	32	12	10	10						12
13											7.47	34	34								13
14											8.15	36	36								14
15	15.0			4.2				灰褐色	礫間を細砂で充填	非常に密な	8.49	34	18	16							15
16											9.15	34	8	9	17						16
17											9.51	30	10	10	10						17
18											10.15	50	19	22	9						18
19											10.49	22	10	10	2						19
20											11.15	49	14	19	16						20
21											12.15	30	10	10	10						21
22											12.37	30	10	10	10						22
23											13.15	50	25	25							23
24											13.45	17	10	7							24
25											14.15	43	12	14	17						25
26											14.32	50	10	10	10						26
27											15.15	30	10	10	10						27
28											15.45										28
29																					29
30																					30

No. 3 孔

土質柱状図

ボーリング番号		B-No.4孔		備考																	
調査名		地質・土質調査委託 (総合きゅう舎建設工事)																			
調査場所		下都賀郡壬生町羽生田																			
調査年月日		昭和59年11月21日 ~ 昭和59年11月23日																			
標高		G H = 92.738 m	基準	U 不攪乱試料採取 D 攪乱試料採取																	
ボーリング工法		標準貫入試験併用 機械ボーリング	現場技術者																		
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	土質名	色調	記事	相対密度およびコンステンション	標準貫入試験					標尺 (m)					
											貫入深度 (m)	N値	10cm毎の打撃回数				10	20	30	40	50
0	92.738	0.0						黒色	上層を根合せ、 下位はローム質を 含む。含水比中位	非常な軟弱	1.15	4	10	10	2						0
1	91.538	1.2		1.2			有機質土	黒褐色	上層を根合せ、 下位はローム質を 含む。含水比中位	非常な軟弱	1.45	30	10	10	10						1
2		2.4		1.2			ローム	茶褐色	上層を根合せ、 下位はローム質を 含む。含水比中位	やや固い	2.15	6	2	2	2						2
3		3.8		1.4			腐植土	黄褐色	含水比高し、 火山礫(2~5%)を 混入。石英質多い。	非常な軟弱	3.15	55	55								3
4							腐植土	黄褐色	含水比高し、 火山礫(2~5%)を 混入。石英質多い。	非常な軟弱	4.15	3	12	10	10						4
5							腐植土	黄褐色	含水比中位程度 で練りこぼる粘着 性→次々なる。	軟弱	4.47	32	10	10	10						5
6							腐植土	黄褐色	腐植土を層層状に 堆積。70%以上固結部 存在。		5.15	4	10	10	10						6
7							腐植土	黄褐色	腐植土を層層状に 堆積。70%以上固結部 存在。		5.45	2	1	1							7
8							腐植土	黄褐色	腐植土を層層状に 堆積。70%以上固結部 存在。		6.15	30	15	15							8
9							腐植土	黄褐色	腐植土を層層状に 堆積。70%以上固結部 存在。		6.45	2	1	1							9
10	82.738	10.0		6.2			腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	7.15	30	20	10							10
11							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	7.45	45	45								11
12							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	8.15	1	1								12
13							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	8.60	2	1	1							13
14							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	9.15	32	17	15							14
15							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	9.47	50	14	21	15						15
16							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	10.15	26	10	10	6						16
17							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	10.41	19	5	6	8						17
18							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	11.15	30	10	10	10						18
19							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	11.45	37	10	12	15						19
20							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	12.15	30	10	10	10						20
21							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	12.45	50	22	28							21
22							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	13.15	19	10	9							22
23							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	13.34	50	20	30							23
24							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	14.15	20	10	10							24
25							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	14.35	50	38	11							25
26							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	15.15	12	10	2							26
27							腐植土	茶褐色	9.7%以上細砂 混入する。	非常な軟弱	15.27										27

No. 4 孔

土質柱状図

ボーリング番号		B-NO 4' 孔 (透水試験孔)										備考									
調査名		地質・土質調査委託 (総合きゆう舎建設工事)										掘削口径 φ86%									
調査場所		下都賀郡任生町羽生田										U.....不攪乱試料採取 D.....攪乱試料採取									
調査年月日		昭和59年11月 日 ~ 昭和59年11月 日																			
ボーリング工法		機械ボーリング					現場技術者														
標尺 (m)	標高 (m)	深 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	土質名	色調	記事	相対密度および コンシステンシー	標準貫入試験										標尺 (m)
											貫入深度 (m)	N値	10cm毎の打撃回数								
													10	20	30	10	20	30	40	50	
0		0.0						黒色	上層草根含む												0
1		1.2		1.2	1.20		有機質土	黒褐色	下位はローム状がた 含水比中位	非常な柔らか											1
2		2.4		1.2	1.70		ローム	茶褐色	含水比中位 軽石臭する	中位の											2
3		3.5		0.6	3.0		鹿沼砂	黄褐色	含水比高 非常な柔らか	非常な柔らか											3
4					3.5																4
5																					5
6																					6
7																					7
8																					8
9																					9
10																					10
11																					11
12																					12
13																					13
14																					14
15																					15
16																					16
17																					17
18																					18
19																					19
20																					20
21																					21
22																					22
23																					23
24																					24
25																					25
26																					26
27																					27
28																					28
29																					29
30																					30

No. 4' 孔

土質柱状図

ボーリング番号		B-No 5 孔						備考														
調査名		地質・土質調査委託 (総合きゅう舎建設工事)																				
調査場所		下都賀郡壬生町羽生田																				
調査年月日		昭和 59年 11月 23日 ~ 昭和 59年 11月 26日																				
標高		G.H=94.087 ^M		基準		U.....不攪乱試料採取 D.....攪乱試料採取																
ボーリング工法		標準貫入試験併用 機械ボーリング		現場技術者																		
標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	孔内水位 (m)	層 厚 (m)	試料採取位置 (m)	土 質 記 号	土 質 名 調	色 調	記 事	相対密度および コンステンション	標準貫入試験										標尺 (m)	
											貫入深度 (m)	N 値	10cm毎の打撃回数									
											貫入深度 (m)	N 値	10	20	30	10	20	30	40	50		
0	0.0																					0
1	0.9			0.9		X	有機質土 黒色		上部草根混入 含水比中位	非常に柔らかい	1.15	8	2	3	3							1
2									軽石及び白色の凝灰 物混入		1.45	30	10	10	10							2
3	2.7			1.8		□-△	茶褐色		含水比下部高	中位の	2.15	3	1	1	1							3
4	3.5			0.8		○	黄褐色		含水比高 火山礫(2-5%)多量	非常に柔らかい	2.45	30	11	10	9							4
5									含水比中位 全体に若干質ある		3.15	2	1	1								5
6									中位程度の粘性有		3.57	3	1	1	1							6
7									非常に柔らかい		4.15	3	1	1	1							7
8									含水比中位 全体に若干質ある		4.46	31	17	8	6							8
9									中位程度の粘性有		5.15	3	1	1	1							9
10									非常に柔らかい		5.46	31	14	10	7							10
11									含水比中位 全体に若干質ある		6.15	3	1	1	1							11
12	81.487	12.6	-124	9.1		□-△	茶褐色		含水比高 火山礫(2-5%)多量	非常に柔らかい	6.45	30	11	10	9							12
13									非常に柔らかい		7.15	5	2	1	2							13
14									中位の		7.46	31	14	6	11							14
15	15.0								9.00m付近~10.0m 付近非常に柔らかい		8.15	5	1	2	2							15
16									非常に柔らかい		8.48	33	10	13	10							16
17									非常に柔らかい		9.15	2	1	1								17
18									非常に柔らかい		9.47	32	20	12								18
19									非常に柔らかい		10.15	2	1	1								19
20									非常に柔らかい		10.51	2	1	1								20
21									非常に柔らかい		11.15	5	1	1	3							21
22									非常に柔らかい		11.46	31	11	9	11							22
23									非常に柔らかい		12.15	5	1	2	2							23
24									非常に柔らかい		12.45	30	10	11	9							24
25									非常に柔らかい		13.15	50	44	6								25
26									非常に柔らかい		13.26	11	10	1								26
27									非常に柔らかい		14.15	50	24	16	10							27
28									非常に柔らかい		14.41	26	10	10	6							28
29									非常に柔らかい		15.15	50	20	15	15							29
30									非常に柔らかい		15.40	25	10	10	5							30

No. 5 孔

土質柱状図

ボーリング番号		B-No 6 孔		備考													
調査名		地質 土質調査委託 (総合きゅう舎建設工事)															
調査場所		下都賀郡壬生町羽生田															
調査年月日		昭和 59 年 11 月 27 日 ~ 昭和 59 年 11 月 28 日															
標高		6 H=93.969 M	基準	U 不攪乱試料採取 D 攪乱試料採取													
ボーリング工法		標準貫入試験併用 機械ボーリング	現場技術者														
標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	孔内水位 (m)	層 厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	土質名	色 調	記 事	相対密度およびコンステンション	標準貫入試験					標尺 (m)	
											貫入深度 (m)	N 値	10cm毎の打撃回数				
												10	20	30	40	50	
0	0.0			0.8		X	有機質土	黒色	水中 植物根多量に含み、 植物根混入 全体に固い(若干固結)	非常に柔らかい	1.15	6	2	2	2		
1	0.8			1.3			ローム	褐赤色	合水仕上り 高水仕上り 火山礫多く雲母の結晶多量	中位の	1.46	32	13	10	9		
2	2.1			1.5			鹿子野石	黄褐色	鹿子野石、白色の凝灰物を混入している	中位の	2.15	31	17	14			
3	3.6								全体に粘土混入し、粘着性中位程度	中位の	2.46						
4									鹿子野石、白色の凝灰物を混入している	中位の	3.15	36	36				
5									全体に柔らかいコンシテンスを示すが中位のと区別する	中位の	3.51	5	2	1	2		
6									90%以上白土(非)に柔らかい	非常に柔らかい	4.15	33	13	7	13		
7									約10%小礫(φ2%)を含有	中位の	4.48	3	1	1	1		
8									110%以上より粘土、細砂をルースに含む	中位の	5.15	31	11	10	11		
9									四角角礫の混成、構成、礫径最大φ200-300 (Jア長φ=100%)、不規則に粘土を含有	非常に硬い	5.46	2	1	1			
10										非常に硬い	6.15	30	18	12			
11										非常に硬い	6.45	4	2	1	1		
12										非常に硬い	7.15	30	15	8	7		
13	81.369	12.6		9.6			ローム	茶褐色		非常に硬い	7.45	3	1	1	1		
14										非常に硬い	8.15	36	15	13	8		
15										非常に硬い	8.51	2	0	1	1		
16										非常に硬い	9.15	42	5	23	14		
17										非常に硬い	9.57	2	1	1			
18										非常に硬い	10.15	34	19	15			
19										非常に硬い	10.49	3	1	1			
20										非常に硬い	11.15	32	13	11	8		
21										非常に硬い	11.47	2	1	1			
22										非常に硬い	12.15	30	20	10			
23										非常に硬い	12.45	50	31	19			
24										非常に硬い	13.15	17	10	7			
25										非常に硬い	13.32	50	50				
26										非常に硬い	14.15	8	8				
27										非常に硬い	14.23	50	41	9			
28										非常に硬い	15.15	12	10	2			
29											15.27						
30																	

No. 6 孔

土質柱状図

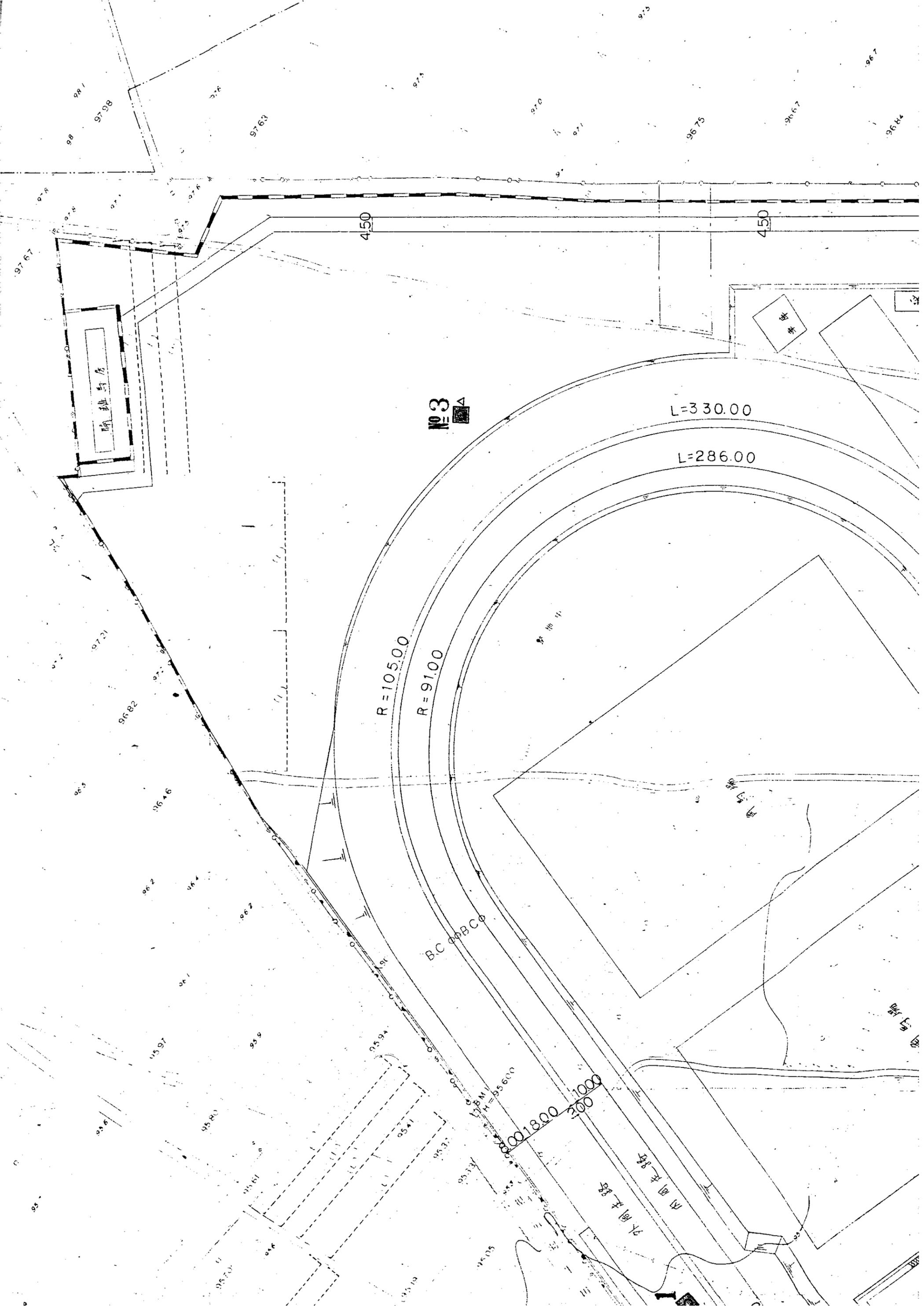
ボーリング番号		B-No.8 孔		備考																			
調査名		地質・土質調査委託 (総合きゅう舎建設工事)																					
調査場所		下都賀郡壬生町羽生田																					
調査年月日		昭和 59年 11月 30日 ~ 昭和 59年 12月 3日																					
標高		GH=93.451 ^M		U 不攪乱試料採取 D 攪乱試料採取																			
ボーリング工法		標準貫入試験併用 機械ボーリング		現場技術者																			
標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	孔内水位 (m)	層 厚 (m)	試料採取位置 (m)	土 質 記 号	土 質 名 調	色 調	記 事	相対密度およびコンシステンシー	標準貫入試験					標尺 (m)							
											貫入深度 (m)	N 値	10cm毎の打撃回数										
											貫入深度 (m)	N 値	10	20	30	10	20	30	40	50			
0	0.0								含水中 礫物厚層多量に含れ、非常に柔らかい		1.15	7	2	2	3							0	
1	0.9			0.9					上部礫物根有り、 全体に中位のコンシステンシー含れ、 非常に柔らかい	中位の 柔らかい	1.45	30	10	10	10							1	
2	2.2			1.3					含れ、 火山礫多量 雲母の結晶多量	非常に柔らかい	2.15	4	1	1	2							2	
3	3.5			1.3					含れ、 火山礫多量 雲母の結晶多量	非常に柔らかい	2.46	31	11	10	10								3
4									全体に粘土を混入し、 粘着性は中位程度	中位の	3.15	35	35									4	
5									全体に柔らかいコンシステンシーを呈す。 軽石炭化物を混入		3.50	5	2	1	2							5	
6									全体に柔らかいコンシステンシーを呈す。 軽石炭化物を混入		4.15	30	13	7	10							6	
7									全体に柔らかいコンシステンシーを呈す。 軽石炭化物を混入		4.45	3	1	1	1							7	
8									全体に柔らかいコンシステンシーを呈す。 軽石炭化物を混入		5.15	33	15	12	6							8	
9									8.7m付近に白色の凝灰物多量	柔らかい 非常に柔らかい	5.48	2	1	1								9	
10									9.0m付近に非常に柔らかいコンシステンシーを呈す。		6.15	34	21	13								10	
11									11.0m付近より暗褐色及にさらさら細砂状		6.49	4	1	1	2							11	
12									11.0m付近より暗褐色及にさらさら細砂状		7.15	33	13	8	12							12	
13	80.851	12.6	-130	9.1					11.0m付近より暗褐色及にさらさら細砂状	柔らかい	7.48	3	1	1	1							13	
14									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	8.15	35	14	11	10								14
15		15.0		2.4					四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	8.50	1	0	1									15
16									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	9.15	32	11	21									16
17									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	9.47	2	1	1									17
18									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	10.15	32	19	13									18
19									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	10.47	6	1	2	3								19
20									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	11.15	30	10	10	10								20
21									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	11.45	3	1	1	1								21
22									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	12.15	31	11	10	10								22
23									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	12.46	50	50										23
24									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	13.15	10	10										24
25									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	13.25	31	6	7	18								25
26									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	14.15	30	10	10	10								26
27									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	14.45	50	37	13									27
28									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	15.15	14	10	4									28
29									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空	15.29												29
30									四角礫を構成、 風化礫多量、 軽石混入している。 礫径最大200% (J-長径=75%) 粘土を介している。	空、 非常に空													30

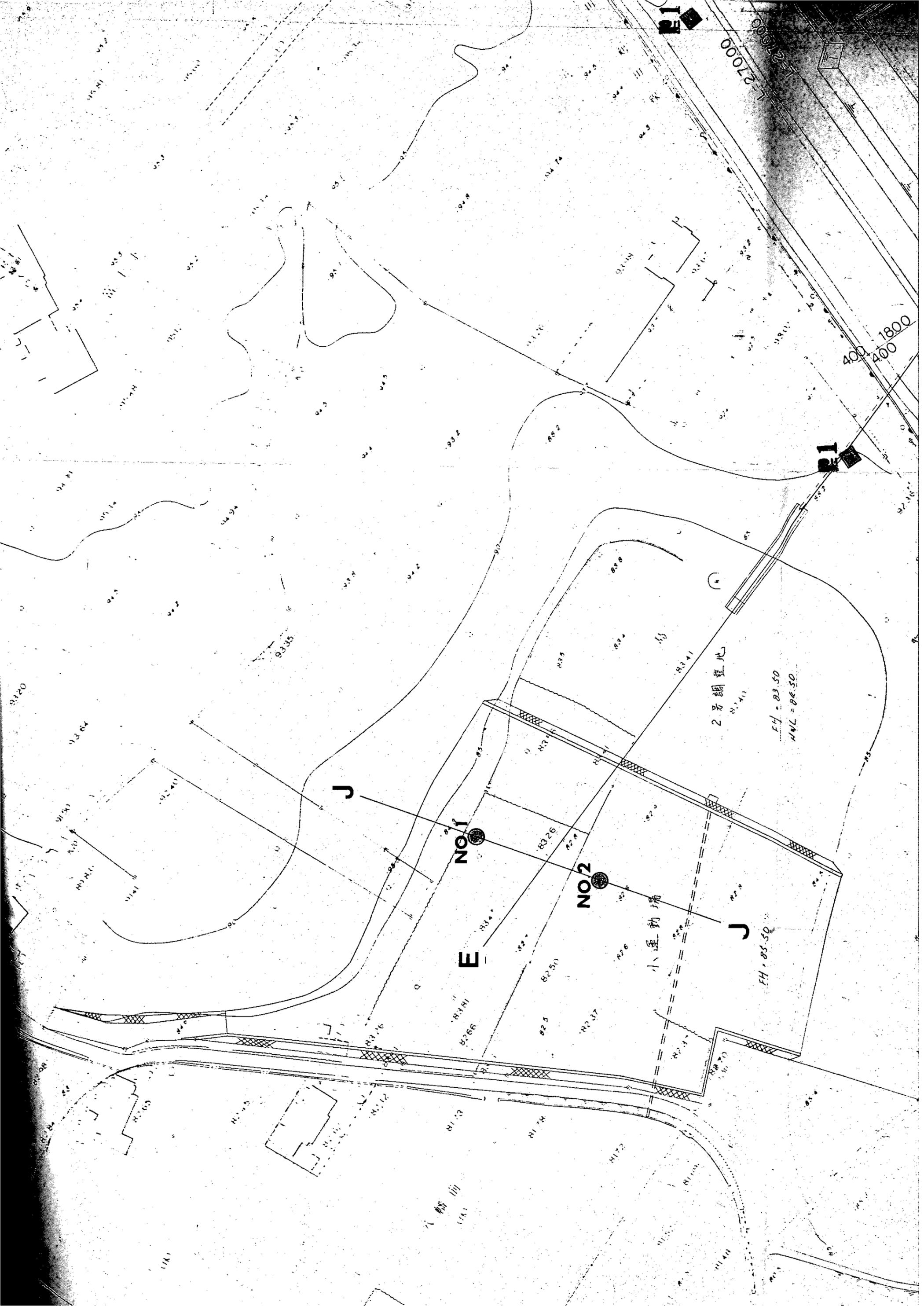
No. 8 孔

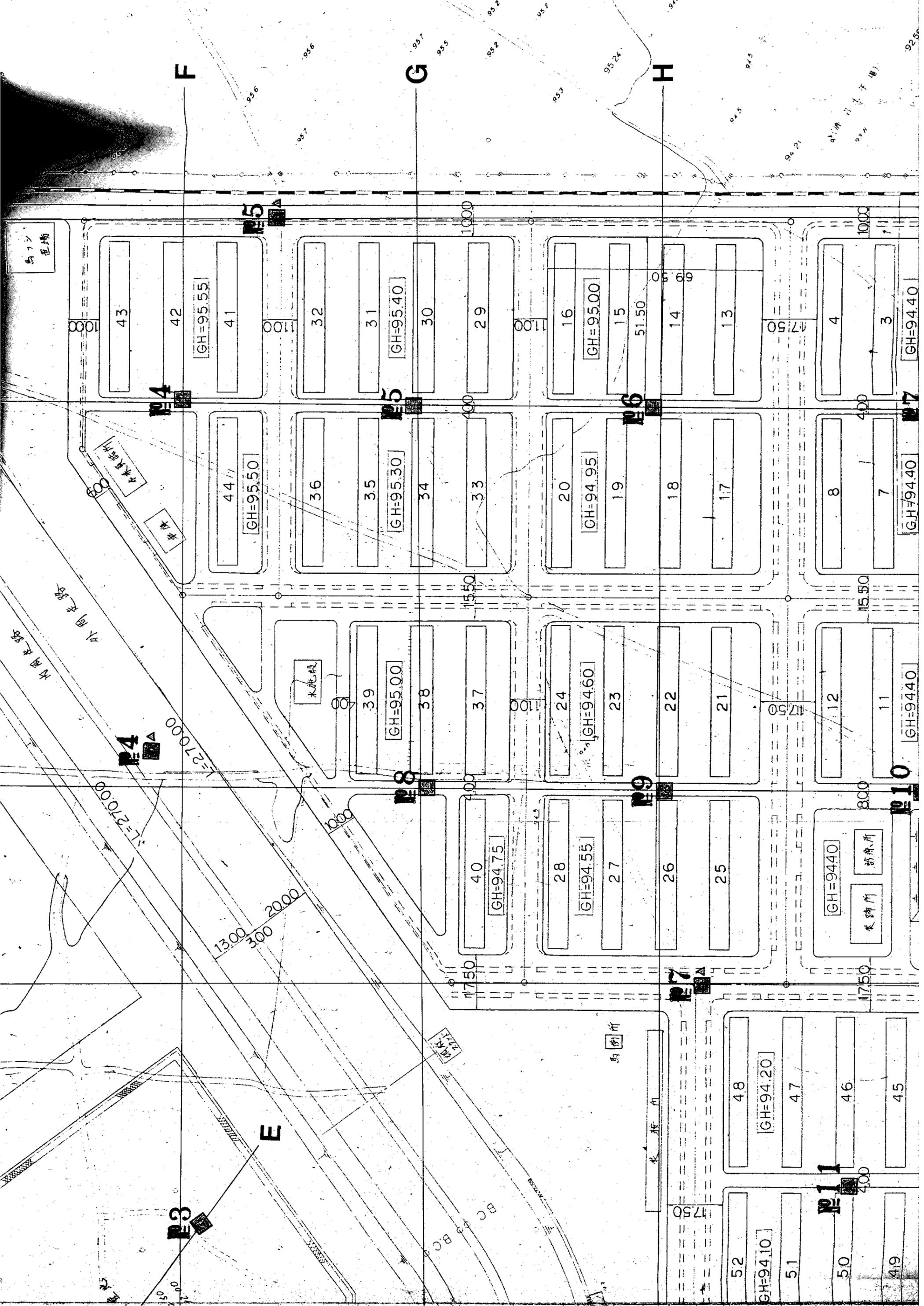
土 質 柱 状 図

ボーリング番号		B-No.9 孔					備 考																
調 査 名		地質・土質調査委託 (総合きゅう倉建設工事)					U 不攪乱試料採取 D 攪乱試料採取																
調 査 場 所		下部賀都千生町羽生田																					
調 査 年 月 日		昭和 59 年 12 月 3 日 ~ 昭和 59 年 12 月 4 日																					
標 高		G H=93.278 M		基 準																			
ボーリング工法		標準貫入試験用機械ボーリング			現場技術者																		
標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	孔 内 水 位 (m)	層 厚 (m)	試料採取位置 (m)	土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	相 対 密 度 お よ び	標 準 貫 入 試 験										標 尺 (m)		
											貫入深度 (m)	N 値	10cm毎の打撃回数										
											貫入深度 (m)	N 値	10	20	30	10	20	30	40	50			
0		0.0							上位草根混入													0	
1		0.8		0.8				有機質土 黒色	ロ-ム質のやや固い。含水比中位。	柔らかい	1.15	6	2	2	2							1	
2		2.0		1.2				ロ-ム 茶褐色	軽石混入	中位の	1.45	30	11	10	9							2	
3		3.4		1.4				軽石 黄褐色	含水比高い。非常に柔らかい。火山礫(φ2~5)を含有	非常に軟弱	2.15	36	24	12								3	
4									全体に柱状構造ある。含水比は中位程度。		2.51	50	50									4	
5									軽石、白色の凝灰物を多量に含む。		3.15	4	10	2	1							5	
6									所々礫を含有。		4.15	30	10	14	6							6	
7									90°~100°の柱。非常に柔らかい。コンシテシーを呈す。	柔らかい	4.45	4	10	10	2							7	
8									11.80°の柱より。暗茶褐色の柱状構造。ロ-ム質の粘着性大。白色の凝灰物有り。	非常に柔らかい	5.15	33	10	10	13								8
9											5.48	3	1	1	1							9	
10											6.15	33	13	10	7							10	
11											6.45	4	10	2	1							11	
12											7.15	30	10	14	6							12	
13	80.273	13.0	-13.4	9.6				ロ-ム 茶褐色	ロ-ム質の粘着性大。白色の凝灰物有り。	中位の	7.45	3	14	13	7							13	
14									円形礫主体。礫径φ2~200%程 (L長=75%程)		8.15	34	14	13	7							14	
15		15.0		2.0				砂礫 灰褐色	柱状構造を介在	非常に密	8.49	2	0	10	15							15	
16											9.15	40	5	20	15							16	
17											9.55	2	1	1								17	
18											10.15	32	21	12								18	
19											10.48	5	2	1	2							19	
20											11.15	32	14	6	12							20	
21											11.47	4	10	2	1							21	
22											12.50	35	10	16	9							22	
23											13.15	50	15	17	18							23	
24											13.42	27	10	10	7							24	
25											14.15	50	30	20								25	
26											14.34	19	10	9								26	
27											15.15	50	28	22								27	
28											15.30	15	10	5								28	
29																						29	
30																						30	

No. 9 孔







●	機操ボーリング 標準貫入試験
■	スウェーデン式サウンディング
■	C B R 試験
△	オーガーボーリング
□	現場透水試験

